

6 - 5 紀伊半島およびその周辺域の地震活動 (1985年7月~9月)

Earthquake Activity in and around the Kii Peninsula (July - September, 1985)

東京大学地震研究所
和歌山微小地震観測所

Wakayama Microearthquake Observatory
Earthquake Research Institute, University of Tokyo

今回報告期間中の震源分布図を第1図(紀伊半島およびその周辺部)、第2図(和歌山市、有田市付近)と1985年1月以降の時空間分布を第3図(紀伊半島およびその周辺域;南北断面に投影)と第4図(和歌山市、有田市周辺;東西断面に投影)に示す。

期間中の主な地震活動

1) 和歌山市、有田市近傍の極浅発地震活動

この地域での活動は依然として和歌浦湾南部で活発であった。9月13日2時13分紀ノ川河口北付近において(第2図D参照,メカニズム解:上半球等積投影)顕著な地震活動があり、小規模ながら活動が続いている。龍門山付近では9月30日18時38分 $M = 4.0$ 、10月19日6時5分 $M=3.1$ があった(第2図E参照)。第4図によると和歌山付近の地震活動が依然として低いことを示している(ドットリングされた範囲)。

2) 紀伊半島および周辺域の顕著な活動

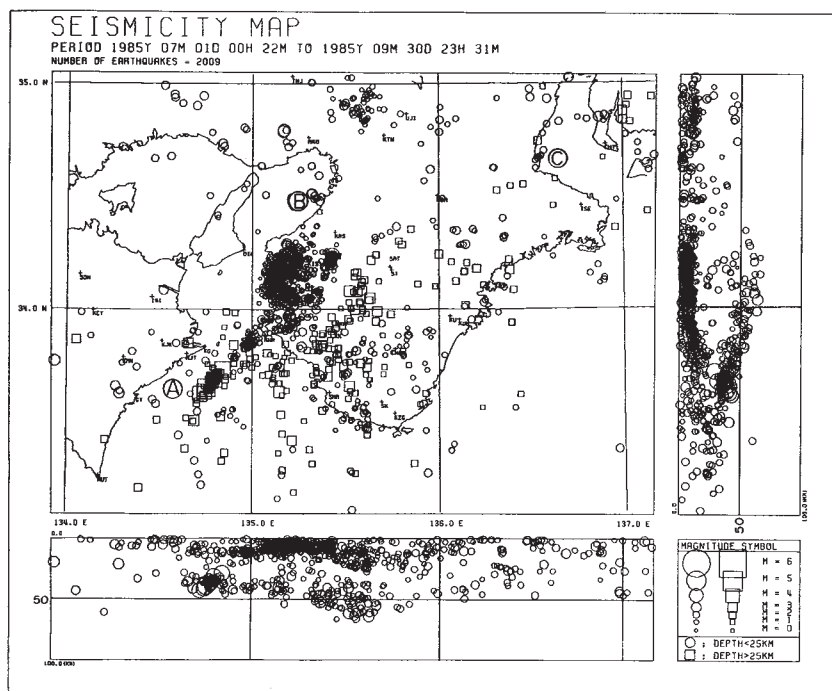
三重県松坂市付近に極浅発地震活動が見られる(第1図C参照)。これについては1983年11月~1984年1月にかけても同じ所で活動が見られており、今後の推移が注目される。前回の活動では松坂市付近の極浅発地震と青山町付近の深さ約40kmの地殻地下地震とが同時進行の型で発生している(予知連会報VOL.32,1984)。

大阪湾付近(堺市近傍,第1図B参照)では7月24日 $M=2.9$ 、7月29日 $M = 2.9$ 等余震数10個をともなった地震があった。

3) 1985年7月25日徳島県日和佐町沖地震

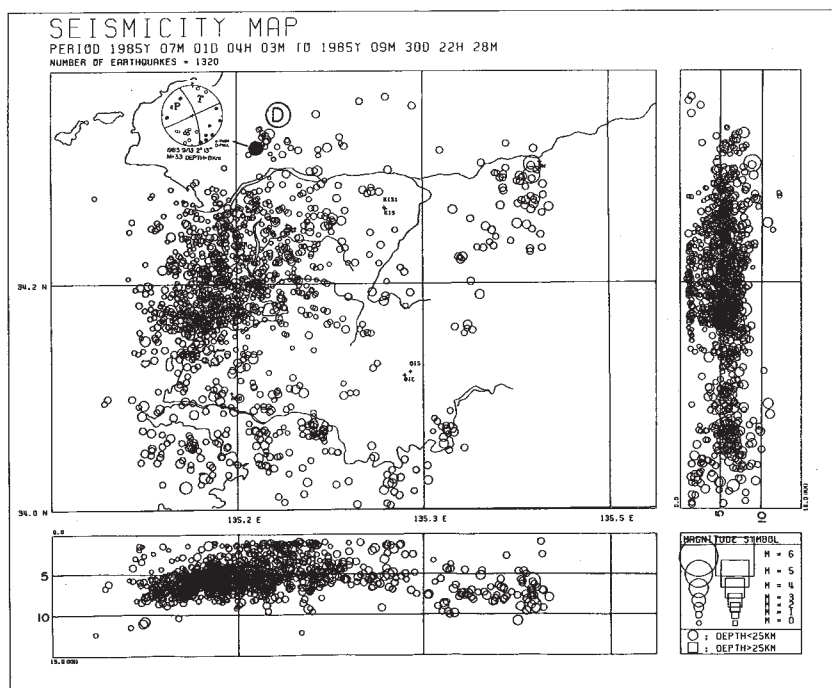
この地震は最大マグニチュード $M=5.2$ (JMA)をともなった地殻地下地震(深さ約35km)で7月25日に始まり11月9日現在、なお若干の活動をしめしている(第5図参照)。第6図はこれらの地震の時空間分布図で、数字はそれぞれ主な地震のマグニチュードを示す。主破壊は余震域南端で発生し、北東に破壊が進行した。9月27日の $M = 4.8$ では逆に北東から南西に破壊が進行したような様式を示している。第7図に主な地震のメカニズム解を示すが、概ね南北主圧力軸による水平横ずれ型の破壊様式を示している。第8図はこれまでの同地域周辺部の地

震活動を気象庁のデータにより示した。



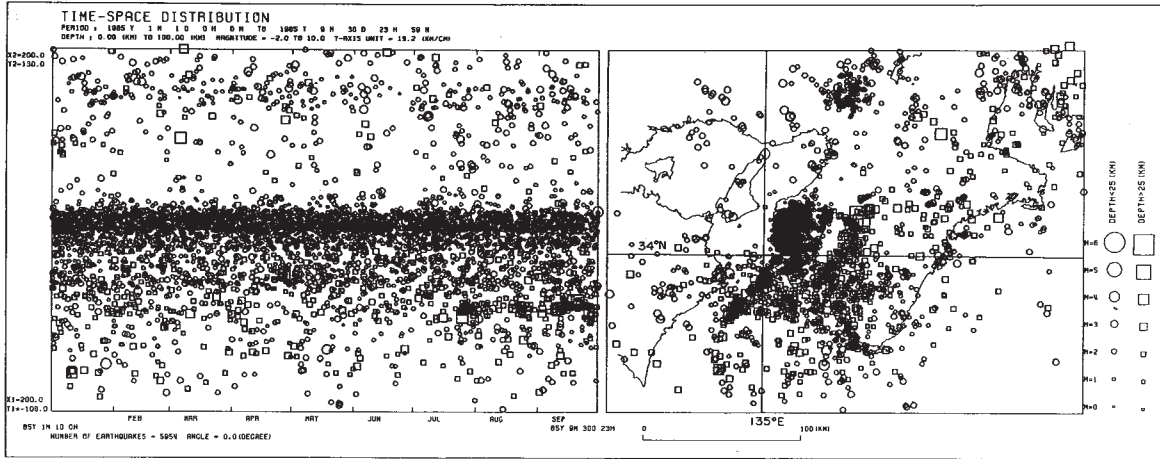
第1図 紀伊半島およびその周辺域の震源分布図 (1985年7月~9月)

Fig. 1 Distribution of epicenters in and around the Kii peninsula. (July - September, 1985)



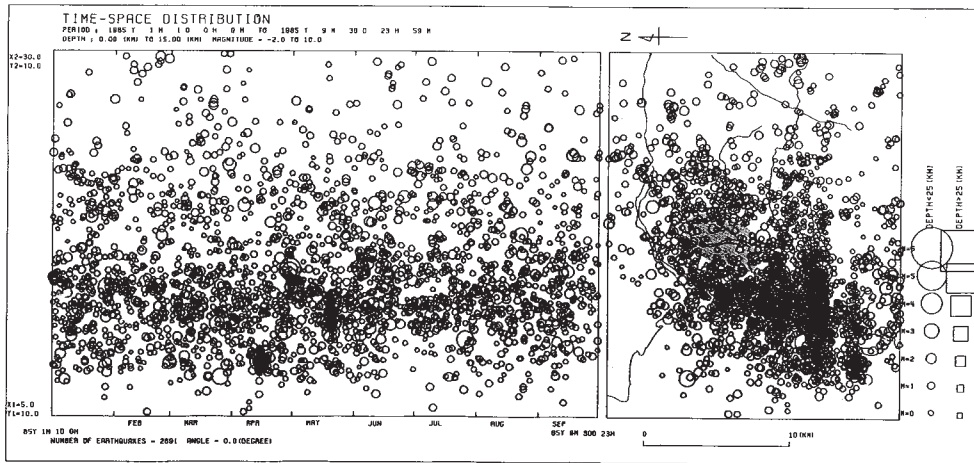
第2図 和歌山市, 有田市付近の震源分布図 (1985年7月~9月)

Fig. 2 Distribution of epicenters in and around the Wakayama and Arida city. (July - September, 1985)
 Solid circle shows the major earthquake with fault plane solution. (Equal area projection on the upper hemisphere)



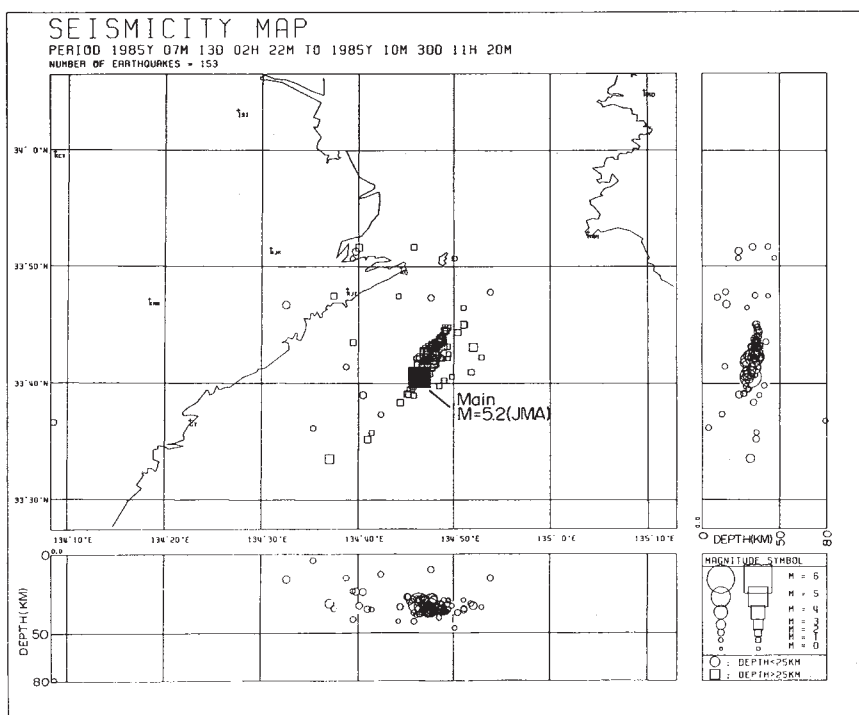
第3図 紀伊半島およびその周辺域の時空間分布図 (1985年7月~9月)

Fig. 3 Space-time distribution of earthquakes in and around the Kii peninsula. (July - September, 1985)



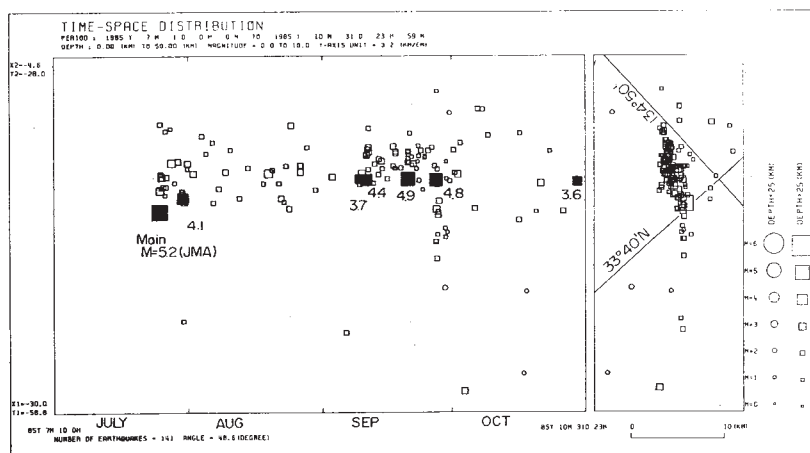
第4図 和歌山市, 有田市周辺部の極浅発地震活動の時空間分布図 (1985年7月~9月)

Fig. 4 Space-time distribution of earthquakes near Wakayama and Arida city, (July - September, 1985)
Dotted area shows the region of low earthquake activity.



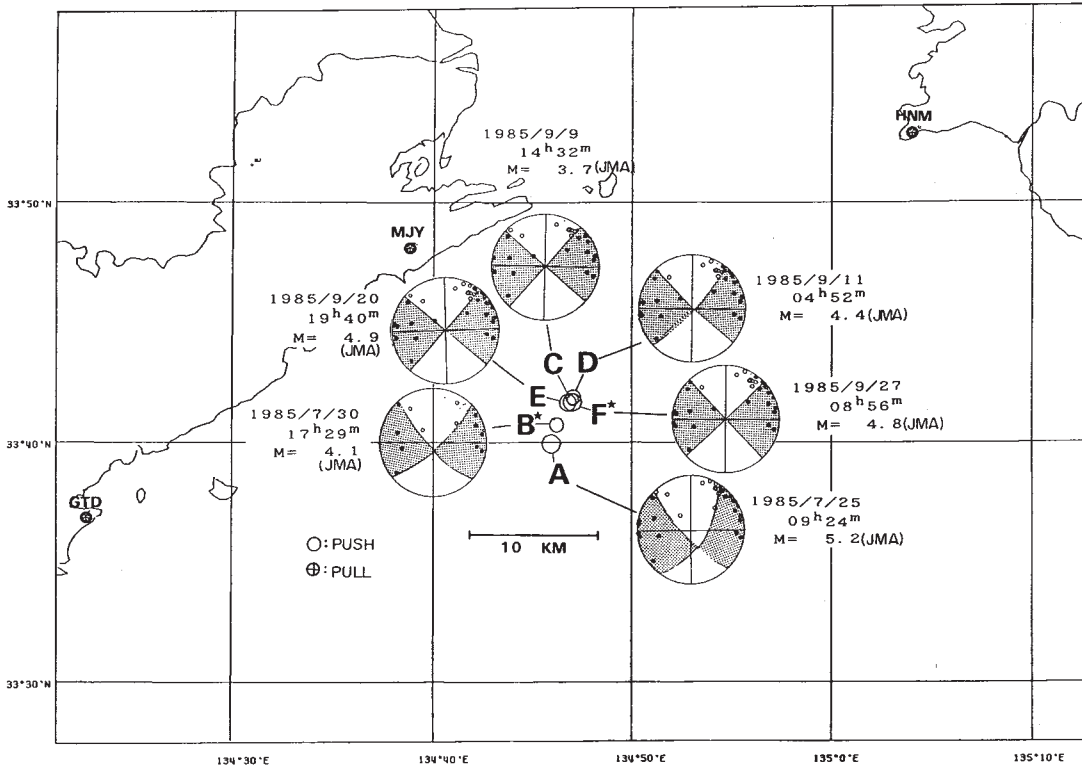
第5図 1985年7月25日徳島県日和佐町沖地震の震源分布図

Fig. 5 Distribution of epicenters offing of the Hiwasa-cho, Tokushima Prefecture, July 25, 1985.



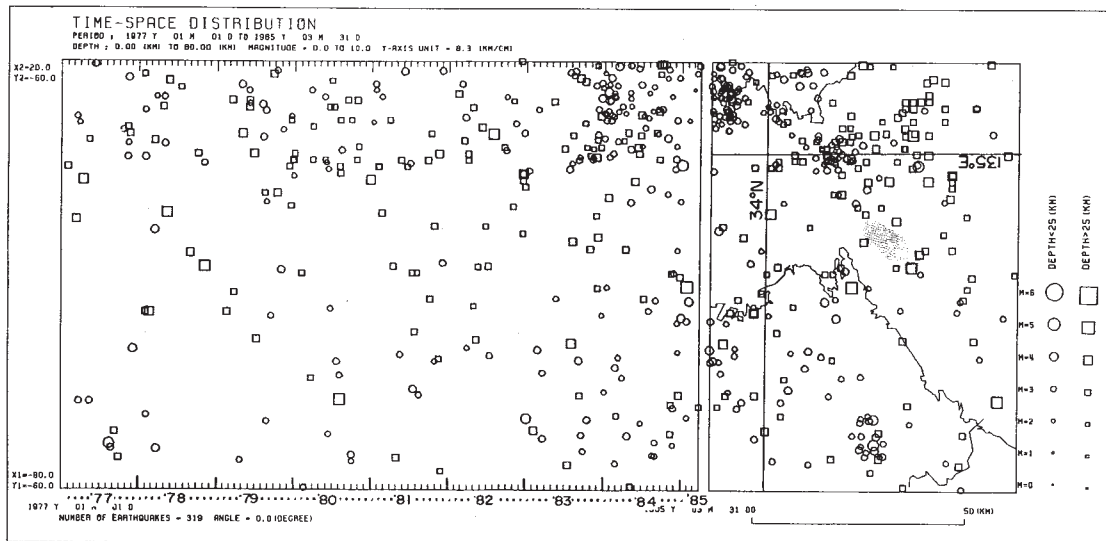
第6図 1985年7月25日徳島県日和佐町沖地震の時空間分布図

Fig. 6 Space-time distribution of earthquakes offing of the Hiwasa-chō, Tokushima Prefecture, July 25, 1985. Solid rectangles shows the major earthquakes with magnitude larger than 3.5.



第7図 1985年7月25日徳島県日和佐町沖の主な地震のメカニズム解
(ウルフネット上半球投影)

Fig. 7 Focal plane solutions of major earthquakes offing of the Hiwasa-cho, Tokushima Prefecture, July 25, 1985. (Wulff's net projection on the upper hemisphere)



第8図 徳島県日和佐町沖付近の最近の時空間分布 (1977年1月～1985年3月, JM Aのデータによる)

Fig. 8 Space-time distribution of earthquakes offing of the Hiwasa-cho, Tokushima Prefecture in the period from January, 1977 to March, 1985 based on JMA data. Dotted area shows the source region of earthquakes which occurred at July 25, 1985.